

## ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

## 礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局  
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズヒル岩崎201  
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817  
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。

2022

11

2022年10月 第254号



面倒見のよいお姉さんと小さな子供たち(カンボジア孤児院)

皆さまの御支援、御協力、いつもありがとうございます。

収まる気配を見せないどころか、さらに最悪の方向へ向かっているように見えるロシアとウクライナの情勢を背景に、原油の高騰が収まる気配を見せず、世界はまだ不安定のままです。

私の住む北海道旭川市はこのところ急に寒くなり、朝夕暖房を利用する家庭も多くなりました。その中で、やはり灯油の高騰には頭を痛めるところで、今年の冬、灯油の供給は大丈夫かどうか、各家庭が気にし始めています。日本ですらこのような状況なのですから、世界の中には寒さを凌ぐことのできない子供達も大勢いるのでは、と心を痛めるところです。

子供達にとって世界はさらに住みにくなる一方のようです。

日本ではあまり報道されませんが、戦争孤児も少なくないはずで、今後も厳しい環境に置かれる子供達は増々増えていくものとおもわれます。その子供達を何とか一人でも多く助けたい、いまでもこの思いは変わることはありません。

皆さまの御支援は確かに子供達のいのちを支えています。

どうぞこれからも皆さまの御支援、御協力、是非よろしく願い致します。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 北野 直人



## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チヨムリアプスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。9月、お盆の祭日により、スタッフ達が交代で休みを取り、大学生達は各自、親戚宅などへ数日間、訪問してきました。孤児院では、子ども達のリクエストにより、スペシャルメニューを一緒に作って、美味しい料理を数日間楽しみました。今年は、例年より涼しさを感じる日々が多いですが、外から戻って来る度に手洗いとうがいをしているので風邪症状が出る子ども達も少なく助かっています。10月に入って、政府から登録更新の書類と証明書を受取る事が出来ました。もう1つの孤児院活動の為の更新手続きは継続しています。子ども達の後期試験は終り、現在結果を待っている状況です。大学生達は、それぞれに良い結果が出て次の段階に進んでいます。M校は、11月から新学期が始まる1月まで休みに入ります。コロナの影響で何処にも行けない状態が2~3年続いているので、今年は休み中に久しぶりに海水浴など子ども達と遠出が出来れば、と願っています。この為にも、皆様の温かいご支援を頂ければ幸いです。どうぞ、よろしくお願い致します。



先日停電が4時間ほどあり外で涼んでいるスタッフ達と子ども達

## フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

フィリピンの子どもたちのための皆様の温かいご支援を心から感謝致します。フィリピンでは8月から学校での対面授業が週3日で2年ぶりに再開しましたが、10月からは週4日となりました。11月からは週5日、学校での元通りの授業体制となる予定です。授業が既に始まっているので、早急に学費の支払いや学用品を購入する必要があります。まだ必要が満たされていないので、子どもたちには忍耐を持って待つようにと話しています。私自身貧しく、爪先に穴の空いた古いくつを履いて学校までの10マイルの道のりを毎日往復していましたが、良い運動になりましたし、私の頭の中にあったのは貧しさではなく、将来のことだけでした。今年度の学費及び学用品代として\$ 6,209.82(\$1=¥148換算で¥919,053)が必要です。子どもたちが学校で勉強を続けることが出来るように、皆様のご支援ご協力を心からお願い申し上げます。



学校での授業が再開しています

## ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?皆様の日頃のご支援に心より感謝申し上げます。あと2ヶ月で2022が終わろうとしているとは信じられないほど、今年は様々な事が起こり、あっという間に時間が過ぎて行きました。7年生達は、今月末に全国統一テストを控えてラストスパートをかけています。そしてそのテスト受験をもって、小学校卒業ということになります。そして、試験に合格した子たちの進級先として、現在中等学校の建設を急ピッチで進めています。1月開校を目指すには、相当色々準備をしなければならないのですが、まだ経済的な見通しが全く立っていない中で、学校の登録、教員の確保、井戸掘りや配水の手配など、とにかく出来る事をコツコツと進めています。また、制服のデザインなども考えています。前回もお伝えさせて頂きましたが、開校のためには、PCを約30台、図書館の図書、椅子、机、キッチン設備、制服等々の購入が必要とされています。こちらは緊急に400万円程が必要とされています。どうか皆様のご支援を心よりお願い致します。



セカンダリースクールの建築の様子

## ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様のご支援をいつもありがとうございます。今年は驚くほどスムーズに雨が降り始めるのが早い年で、順調に定期的に雨が降って、本当に過ごしやすく、感謝しています。先日は年一回の行事に参加させていただきました。カンボジアの前田さんや子供たちのお姿も拝見できて嬉しかったです。ブラジルでは4年に一度の大イベント大統領選挙が行われました。五分五分で勝負がつかず、10月30日に決定戦が予定されています。さらに続いてワールドカップも期待されます。さて、今年も市内の児童支援施設にクリスマスのプレゼントをしたいと今から楽しみで、担当者の方と相談しています。今年はまだ以前のようにビーチサンダルを贈ってほしいと要望がありました。現在その施設では67人の子供たちを支援していて、全員が必要としています。もしもこのニュースレターをご覧の方の中に贈りたいと希望される方は、「ブラジル サンダル」とご寄付くださいますと幸いです。皆様のさらなるご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



作業場として使っている冷房とWiFiのあるショッピングセンターにて